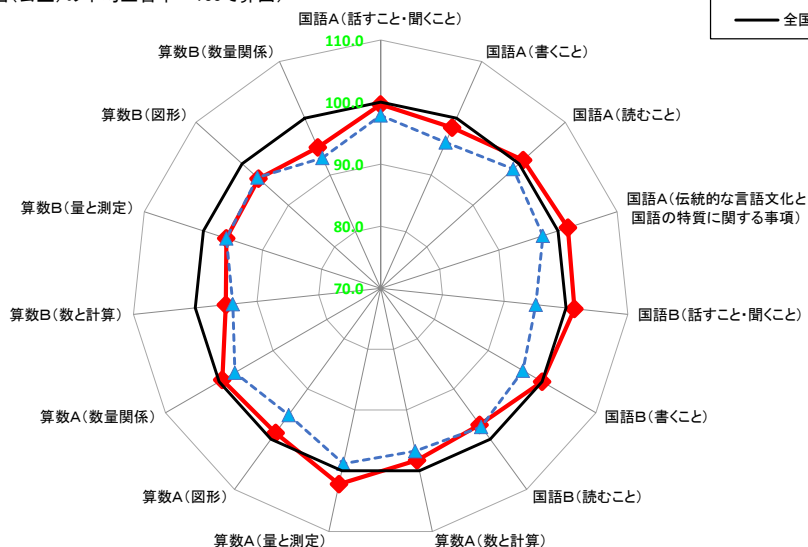


■北広島市内小学校の状況及び学力向上策(学校数:8、児童数:551名)

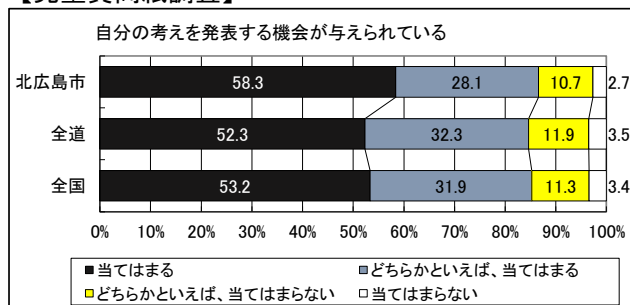
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

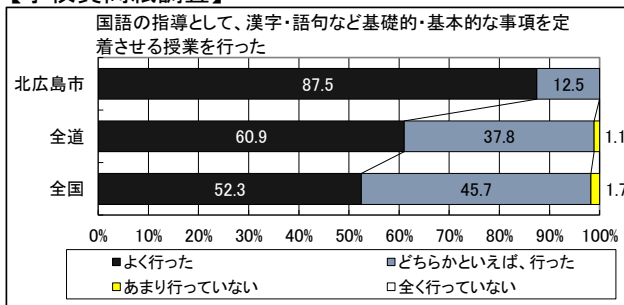
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【児童質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「読むこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 国語Bでは、「話すこと・聞くこと」で全国を上回っている。 ○ 算数Aでは、「量と測定」で全国を上回っている。	○ 各学校で、漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行ったことにより、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」において学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。
児童質問紙	○ 「自分の考えを発表する機会が与えられている」と回答した児童の割合が、全国及び全道を上回っている。	○ 市の学力向上策において授業アンケートを継続して実施し、授業改善を進めたことにより、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う児童の割合が高くなっていると考えられる。
学校質問紙	○ 「漢字・語句など基礎的・基本的な事項を定着させる授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【北広島市の学力向上策】

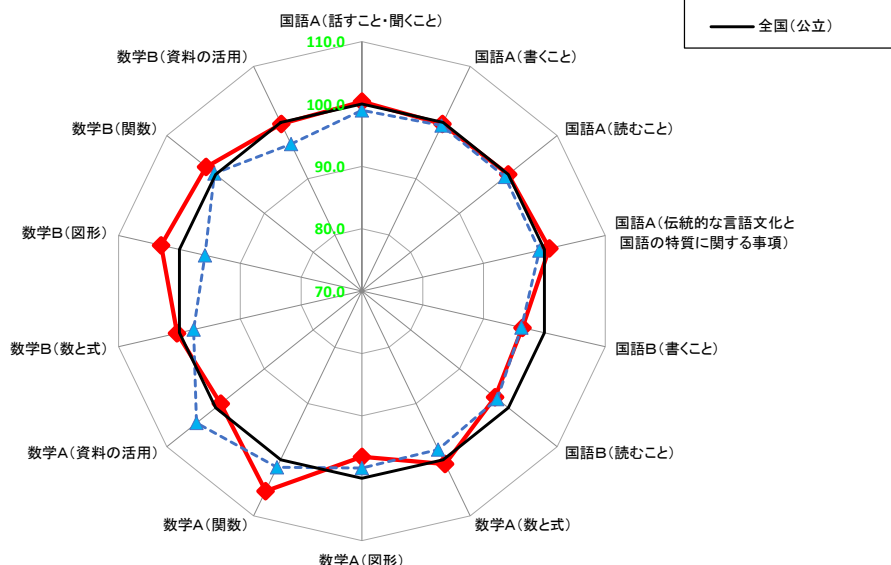
- ◎ 小中一貫した学習習慣の定着を図ることによる小中の学びの連続性の充実
- ◎ ICT機器環境の充実や教職員の活用能力の向上に向けた研修の実施
- ◎ 外部人材を活用した放課後や長期休業中における補充的な学習支援の実施
- ◎ 授業アンケートの実施による授業改善、指導力向上の取組
- ◎ 中学校区における各種調査結果の共有

■北広島市内中学校の状況及び学力向上策(学校数:7、生徒数:599名)

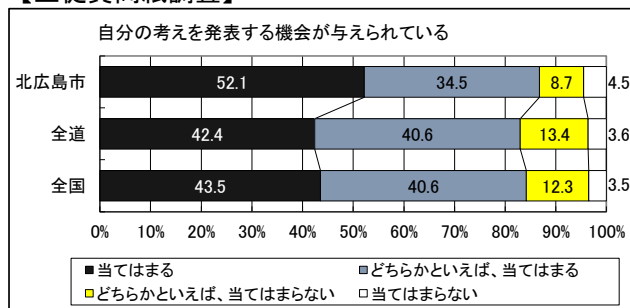
【教科全体の状況】

教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの

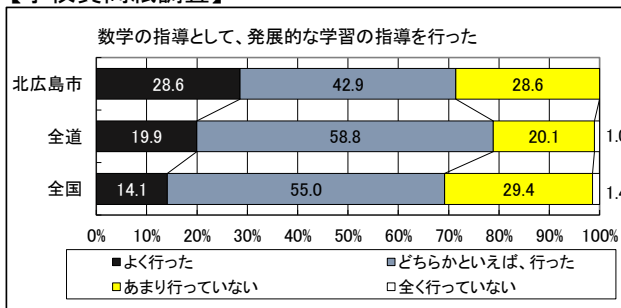
(市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	○ 国語Aでは、「話すこと・聞くこと」、「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」で全国を上回っている。 ○ 数学A・Bともに、「数と式」、「関数」で全国及び全道を上回っている。	○ 各学校で、数学の指導として、発展的な学習の指導を行ったことにより、数学Bにおいて学習内容の確実な定着につながっていると考えられる。 ○ 市の学力向上策において授業アンケートを継続して実施し、授業改善を進めたことにより、自分の考えを発表する機会が与えられていたと思う生徒の割合が高くなっていると考えられる。
生徒質問紙	○ 「自分の考えを発表する機会が与えられている」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。	
学校質問紙	○ 「数学の指導として、発展的な学習の指導を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。	

【北広島市の学力向上策】

- ◎ 小中一貫した学習習慣の定着を図ることによる小中の学びの連続性の充実
- ◎ ICT機器環境の充実や教職員の活用能力の向上に向けた研修の実施
- ◎ 外部人材を活用した放課後や長期休業中における補充的な学習支援の実施
- ◎ 授業アンケートの実施による授業改善、指導力向上の取組
- ◎ 中学校区における各種調査結果の共有